

教育民生常任委員会

(平成27年12月14日)

○ 伊藤嗣也委員長

ここからは、平成27年度第1回四日市市同和行政推進審議会につきまして、教育民生常任委員会所管事務調査としまして、当委員会が所管する部分の報告を受けたいと思います。それでは、報告をお願いします。

○ 須藤人権・同和政策課長

人権・同和政策課の須藤でございます。よろしくお願いします。

人権・同和政策課で行っております四日市市同和行政推進審議会のほうを本年の11月12日に開催させていただきました。所管事務調査のほうでご報告させていただけるということで、きょうこうやってお邪魔させていただいております。

資料のほうは、教育民生常任委員会所管事務調査資料平成27年度第1回同和行政推進審議会についてのほうでご説明をさせていただきます。

ページ番号のほう、1番のほうでご報告をさせていただきますが、ページ番号2番が当日の事項書になっております。

資料のほう、4ページから9ページまで、当日の審議会において資料として使ったものを添付させていただいております。

本審議会のほうは、同和問題の解決に向け、また、本市の同和行政の推進に向けてさまざまなご議論をいただいている審議会でございます。特に、重点的な課題としまして、教育と就労について、特に重要な課題であるということで、統括ワーキング検討会というのを審議会が持っております、こちらのほうの統括ワーキング検討会が本年の10月21日に開催いたしました。当日の審議会のほうでは、その検討会からの報告をもとに審議をいただきまして、就労と教育の取り組みについてご審議いただいたところでございます。

審議会の中では主な意見としまして5点ほど挙げさせていただいておりますが、教育民生常任委員会の所管に限りというところで、二つほどご報告のほうをさせていただきます。

1点目は、一番上ですが、高校へ進学できなかった子供に対する支援について質問がございました。これに対し、身近な人権プラザが中心となって就労までの支援を実施したと説明したところでございます。

2点目は、真ん中のところですが、教育大綱等をはじめとして、市の重要な施策に人権

を意識していく必要があると意見をいただいたところでございます。

主な意見としてはこの2点をご報告させていただきます。

以上でございます。

○ 伊藤嗣也委員長

ありがとうございます。

説明はよろしいですか。以上ですね。

ご意見、ご質疑がございましたら、ご発言願います。

○ 森川 慎委員

よろしく申し上げます。

同和で、高校へ進学できないというような現状があるんですか。ちょっとそれだけ教えていただきたいんですけど。

○ 須藤人権・同和政策課長

ただいまのご質問でございますが、確かに高校へ進学できなかった子供がおりますが、審議会の中で数字としてご報告させていただいた中では、最近では、9名のうち1名が進学できていないというようなところでご報告をさせていただいたところでございます。

○ 森川 慎委員

何か差別的なことで行けないということではなくて、どういう意味合いで行けなかったんですか。

○ 須藤人権・同和政策課長

差別的な同和問題があったというところではございません。

○ 森川 慎委員

どういった理由で進学できなかったんですか。

○ 須藤人権・同和政策課長

個々のケース、いろいろ子供が抱えている生活においていろんな場合がございますので、今回のご報告をさせていただくとしますと、当人が進学するときに思った形で学校と合わなかったと、そのような形でございます。

○ 森川 慎委員

あんまりちょっと理解ができないんですけど、いいです。ありがとうございます。

○ 伊藤嗣也委員長

よろしいですか。

他にございますか。

○ 中川雅晶委員

自己実現支援事業ですよ、学習支援となれば。この辺は事業としてどう評価されているのかというところで、1人、そういった高校進学がないというところの結果は結果として、この事業自体がちゃんとこちらの目的どおりに進んでいるのかどうなのか、また、課題があるのなら課題を教えていただきたいんですけど。

○ 西村教育委員会同和行政推進監

教育委員会同和行政推進監、西村でございます。よろしく申し上げます。

自己実現支援事業のまず成果としまして、一定の学習時間、勉強を集中してできるようになったと資料のほうにもございますけれども、課題となっております学習習慣を身につけるとい部分では一定の効果はあらわれてきたのではないかと思います、まだ、課題という部分では、それが皆さん、全員には浸透していない部分もあるというところではないかと思います。

以上です。

○ 中川雅晶委員

僕は、この事業の趣旨は理解するところですし、大切な事業やとは思いますが、ただ、いつも思うんですが、人権・同和でやられる自己実現支援事業と、それから、生活保護とか福祉のほうでやっている子ども学習支援事業と、それから、学校としてコミュ

ニティスクールで学習支援として取り組んでいる事業と、これがなかなか同じようなことをやっているんですが、ばらばらの所管でやっているというところに少し課題があるのではないかなといつも思っているんです。できれば、本当はそういうのを取り払って、意欲のある子供というふうにしたいところなんですけど、そうすると、また、本来してほしい対象の子供たちになかなか支援を受けてもらえないといういろんな悩みがあったりとかする可能性もあるんですけど、この辺の課題とかってどうですかね、現実的に現場では。

○ 西村教育委員会同和行政推進監

中川委員からご質問いただいた件でございます。

まず、福祉のほうで生活困窮者を対象にした学習支援を行っております。教育委員会のほうで行っております自己実現支援事業とは確かにご意見をいただいたように、対象者が若干異なる部分もございますが、学習的に不利な環境のお子さんに対して学習の機会を設けるという部分においては共通ではないかと思えます。連携できる部分につきましては連携していくべきだというふうに考えておりますが、対象者が経済的に不利な方であるものを対象とする福祉の事業と、若干、その対象者の部分で差異が生じているのではないかというふうに考えております。

○ 中川雅晶委員

そうですね、なかなか難しいところはあるかなと思うんですけど、ただ、この自己実現支援事業とやっぱりコミュニティスクールと連動した好事例もあつたりとかすると、この辺の部分は連携して、より効果的にする知恵はあるのかなと思えます。確かに、生活保護世帯の学習支援事業は対象者が結構絞られてくるので、特に、この自己実現支援事業とかコミュニティスクールとかの学習支援事業と連動していけるところは連携して行って、より効果のあるような形でしていただくというほうが、僕は逆に、意欲的にこの事業に取り組んでいけるんじゃないかなと思うんです。どうしても、じゃ、対象者だけ別に集まってという学習支援というよりも、広く行くほうがより効果があるのではないかなと思うので、ぜひその辺、四日市にも好事例があるのであれば、ぜひその辺も今後拡充していくというようなお考えがあるかないかだけお伺いしておきます。

○ 西村教育委員会同和行政推進監

コミュニティスクールのほうとは、今後も連携を検討してまいりまして、進めていきたいと思えます。

○ 伊藤嗣也委員長

他にございますか。

(なし)

○ 伊藤嗣也委員長

なしというご意見をいただきました。

本件につきましてはこの程度といたします。

理事者の方はご退席ください。お疲れさまでございました。

当委員会が所管する議案、請願、協議会、所管事務調査、全て終了しました。ここからは、その他事項がございます。

審査順序に記載のとおり、議会報告会、シティ・ミーティングが開催されますのでよろしくお願いいたします。会場に午前9時15分集合でお願いいたします。日にちですか。平成28年1月9日土曜日午前9時45分からでございますので、9時15分集合でお願いいたします。川島地区市民センターでございます。

シティ・ミーティングのテーマでございますが、本来であれば委員の皆様からご意見を確認させていただくこととなりますが、今回は土曜日の午前に開催するという初の試みでありまして、川島地区市民センターの館長みずから印刷物を印刷して、関係団体等に配布、説明をしていただいた関係上、今回は地域の高齢者の団体やPTA、子ども会など、いろいろとそのような配布をしていただいたというふうに聞いております。議会報告会の内容を案内をしていただいたので、正副委員長でちょっと協議をさせていただきました。当委員会としまして、所管部分についてはあらゆる世代から幅広いご意見を聞きたいという私とその趣旨を副委員長にお伝えして、ご了解をいただいた関係で、委員の皆様におかれましてもぜひ教育民生常任委員会の所管事項全般についてとさせていただきますよろしいでしょうか。シティ・ミーティングの部分でございますが。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

ありがとうございます。それでは、そのように説明させていただきます。
集まるか集まらんかわからないんですが、一応……。

○ 中川雅晶委員

P T Aとか何や関連を集めてもらっているんでしょう。

○ 伊藤嗣也委員長

一応、P Rはしていただいたと。説明とか、こういうのがありますと。

○ 中川雅晶委員

それは地域団体にみんな。

○ 伊藤嗣也委員長

そういうことです。

(発言する者あり)

○ 中川雅晶委員

あんまり幅広くすると、いつも、結局なんやったかなという。

○ 樋口龍馬委員

参加した皆さんが同じく参加したという気持ちになるといいんですけどね。声の大きい人だけが突出してしまう可能性もあるので。

○ 石川善己副委員長

なるべく冒頭で、これは個人的な思いで、今回初めてご参加いただいた方に優先的に質疑を受けたいと思いますというのを勝手に入れようかなと思っています。それがなければいつも来ておる人。

○ 太田紀子委員

でも逆に時間が違うじゃん、いつも来ている人。

○ 石川善己副委員長

わからないですよ。来るかどうかわかりませんが、いつも来ていつも発言されておる方よりも初めて見えた方を優先したいなというのはあって、その辺をちょっと、冒頭で少し触れさせてもらいますわ。

○ 伊藤嗣也委員長

この早い時間に本当に来られるかどうかともわからない部分もあります、正直。午後は、産業生活常任委員会が水沢地区市民センターのほうでやりますけど。ですので、午前が川島地区で教育民生常任委員会になりますわ。そういう意味で、一応よろしく願いいたします。

それで、役割分担等をちょっと決めたいと思います。

議会報告会での進行について、今回も、委員ごとに担当する箇所を説明、報告をいただく方式で運営させていただくということによろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

ありがとうございます。

それでは、本日、事務局よりタブレットに送付しておりますPDFデータ、その他の13ページ、報告担当表案をご覧ください。

見ていただいていないかもしれませんが、委員の皆様がご報告いただく箇所について本日決めていきたいと思いますので。なお、議会報告会、シティ・ミーティングの司会、進行役については副委員長にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

それでは、議会報告会、シティ・ミーティングの司会、進行は石川副委員長にお願いしたいと思います。

他の委員の皆様方で希望のある委員の方は、このナンバー1からナンバー7、ご発言願います。

ナンバー1、こども未来部所管の補正予算、ナンバー2、健康福祉部所管の一般会計、特別会計の補正予算、ナンバー3、教育委員会所管の補正予算、ナンバー4、健康福祉部、こども未来部、教育委員会所管の一般議案、ナンバー5、こども未来部所管の請願第9号、ナンバー6、健康福祉部所管の請願第7号、ナンバー7、健康福祉部所管の請願第8号、以上でございますが、挙手にてよろしくお願いいたします。

○ 森川 慎委員

連合の請願って何番でしたっけ。

じゃ、7番。

○ 伊藤嗣也委員長

7番、森川委員。

小川委員、5番。

○ 太田紀子委員

そしたら私、6番。

○ 伊藤嗣也委員長

太田委員、6番。

速い、競りみたいですね。速いですね。

残りものでいいですか、中川委員。

○ 三木 隆委員

4番で。

○ 伊藤嗣也委員長

4番、三木委員。

樋口委員、どうですか。

○ 樋口龍馬委員

あと何が残っているんでしたっけ。

○ 伊藤嗣也委員長

1、2、3。

○ 樋口龍馬委員

1番。

○ 伊藤嗣也委員長

中川委員、一番最後でいい、残り物で。

○ 中川雅晶委員

土井委員おらへんで、最後残ったやつを土井委員にしても。

○ 伊藤嗣也委員長

それだったら、中川委員、どちらか、2と3で。

○ 中川雅晶委員

じゃ、2番。

○ 伊藤嗣也委員長

2番、中川委員。それなら土井委員が3番と。

事務局お伝えください。

説明は各委員、5分程度をめどに、議論のあったポイントを中心に簡潔によろしく願
いいたします。

当日の資料については、これまでと同様に、議案資料、委員会資料を中心に事務局で案を作成して、当日担当を持った各委員に事前にお示しし、調整させていただきますので、よろしくお願ひしますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

なお、委員の皆様から説明箇所に関する資料の要望がありましたら、今月中に事務局までお伝えください。

最後の事項ですが、休会中の所管事務調査を行う事項と日程についてお諮りをいたします。

まず、調査を行う事項ですが、お諮りしたいんですが、6月の教育民生常任委員会において中川委員からご提案がありました事項は、コミュニティスクール、教育委員会、学校規模等適正化、教育委員会、地域包括ケアシステム、健康福祉部、生活困窮者自立支援制度、健康福祉部でございます。これらの事項以外に、他の委員の皆様方からご意見、ご提案がございましたら、ここで受けさせていただきますが、新たな提案を加えた中から今回の休会中に行う事項を決めたいと思います。ご意見がありましたらお願いします。

○ 石川善己副委員長

済みません、平成29年4月から介護予防の総合事業がスタートする予定で、今、進んでいます。できれば1年前ぐらいという状況になりますので、現状の進捗を含めて説明を受けたいと思うんですが。

○ 伊藤嗣也委員長

新たにご提案を副委員長から示されておりました。

他にございますか。

(なし)

○ 伊藤嗣也委員長

そうしますと、中川委員を含めて4件を含めて、5件でございます。

中川委員にお伺いいたしたいんですが、この4件、6月定例会議会のときにご提案いただいた中で、最優先で調査を行う必要があると考える事項があるかないか、いかがでしょうか。

○ 中川雅晶委員

そんなの特別はないです。

さっき言われたやつの地域包括ケアシステム、そっちですかね。

○ 伊藤嗣也委員長

それで、もし差しさわりあるけど、中川委員の4件と副委員長の今の1件、5件の中から1件、委員の皆様……。

○ 中川雅晶委員

地域包括ケアシステムだから、それは概念、もう既に以前にやったことがあるので、逆に言うたら地域包括ケアシステムの中の例えば総合事業だけ特出しするとか。でも、総合事業もまだちょっと早いんじゃないかな。次年度の委員会でやったほうがいいかなと僕は思いますけど、個人的には。ただ、今の現状でどういうふうに進めているのかというのは、やっておいてもいいのかもしれないですけど。

○ 石川善己副委員長

どうしてもというわけではないんですけども、ちょうど1年ぐらい前になってくるのでというところだけですので、中川委員ご提案の中からでも構いませんので。

○ 伊藤嗣也委員長

そうすると、例えば、地域包括ケアシステムとか、生活困窮者自立支援制度であったり、そちらのほうということでしょうか。

○ 中川雅晶委員

この間、一般質問のときに、うちの所管で誰かが何か、何していたか、ごめんなさい、

今、きのう、これでいいかなと思っておったんやけど。何やったか、忘れてしまった。

○ 伊藤嗣也委員長

済みません、ちなみに、日にちが恐らく1日しかとれないと思いますので。

○ 小川政人委員

村山さんの不登校の。

○ 石川善己副委員長

村山さんの困窮者。子供の貧困か何かですか。

○ 中川雅晶委員

不登校児童やったわ。不登校児童の支援とかというのが……。

○ 伊藤嗣也委員長

新たなご提案。

○ 中川雅晶委員

そんなにもう時間ないですよ。

○ 伊藤嗣也委員長

1回しかないで。

○ 小川政人委員

不登校って何回もやっておらんか。

○ 中川雅晶委員

不登校、その実績は教えてもらっていますが、解決策が……。別にいいです。

○ 伊藤嗣也委員長

1件、2時間程度とるのがやっところさの状況でございまして、皆さんそろうのが。

もう一度、教育委員会関係か、健康福祉部関係かに絞られておるんですが、今のところ。委員の皆様、いかがでしょうか。

再度申し上げます。コミュニティスクール、学校規模等適正化、地域包括ケアシステム、生活困窮者自立支援制度、それから、介護予防の関係、不登校児童、6件ですね。このうち1件。

○ 樋口龍馬委員

学校規模等適正化は、さっき報告はいただいたばかりですよ。

○ 伊藤嗣也委員長

なら、これはよろしいですか。

それと、できたら健康福祉部関係の地域包括ケアシステムか、生活困窮者自立支援制度か、介護予防関係、不登校児童関係となったときに、2時間程度なんですが、1日。

○ 中川雅晶委員

1回だけしかない。

○ 伊藤嗣也委員長

多分、恐らくこの日が一番、1日ぐらいしか。皆さんそろう日というのがなかなかないもんで。

○ 中川雅晶委員

幼保のやつはもう完結して報告書でき上がっているの。

○ 石川善己副委員長

幼稚園・保育園のあり方検討会議の報告ですか。

○ 中川雅晶委員

所管事務調査してたでしょう。

○ 一海議会事務局主幹

報告書はつくっておりません。

○ 伊藤嗣也委員長

そういうことね。

いかがいたしましょう。何か、皆さん、どうします。ご意見、どれか、所管事務調査。

○ 樋口龍馬委員

生活困窮者自立支援制度。

○ 伊藤嗣也委員長

生活困窮者自立支援制度、樋口委員。

そしたら、これ、樋口委員からこれ出ましたけど、もしくは、他の委員の方で。

生活困窮者自立支援制度についてでよろしいですか。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

そうしましたら、所管事務調査のテーマは、生活困窮者自立支援制度、健康福祉部でございます。決まりました。

次に、日程について確認させてください。

樋口委員、監査の関係もございますし、議員政策研究会とかいろいろ、全部そろるのが1月22日金曜日10時または13時30分から、どちらかで決めたいと思いますが、それ、もしくは、27日水曜日の10時から12時、その二つのうちどちらかで。

1月22日金曜日10時から12時、もしくは、27日10時から12時。

教育委員会のテーマじゃないので、この日が使える。教育委員会のテーマやったら、この日はだめなんですけど、健康福祉部やもんで、この日の午前が使えるという、今、それで二つ日が出たということ。だから、27日水曜日の午前10時から12時でしたら、樋口委員が午後から監査ですので、午前はオーケーということで全員一応。

(発言する者あり)

○ 伊藤嗣也委員長

27日午前でよろしいか。

(異議なし)

○ 伊藤嗣也委員長

そうしましたら、27日の午前10時から所管事務調査を行います。

以上で、全ての事項は終了しました。

何かございますか、特段。よろしいですね。

(なし)

○ 伊藤嗣也委員長

ないようであれば、委員会を閉じさせていただきます。

委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご苦勞さまでございました。

16 : 36 閉議